こんなときは？

	こんなとき	お調べください
動作	点灯しなくなった	●天井裏が高温になっていませんか？ 保護回路がはたらいています。いったん電源を切って時間がたってから、再度点灯確認をしてください。
	ちらつく	●一時的なノイズの影響が考えられます。 一度電源を切って、再度点灯確認をしてください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは　持込修理

1「こんなときは？」を確認してください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ずスイッチを切ってください。

3 お買いあげ販売店(工事店)に次のことをお知らせください。
- 品名：ダウンライトLED照明150/100形　・形名(下記の形名)
- 設置完了日(下記年月日)　・故障の状況(具体的に)
- ご住所(近所の目印も合わせてお知らせください
- お名前　・電話番号　・ご訪問希望日

保証について

- 保証書が必要な場合は販売店(工事店)までお申し出ください。
- **保証期間…設置完了日から1年間です。**

保証の免責事項

- 保証の免責事項につきましては、保証書、またはカタログをご参照ください。

保証期間中

- 販売店(工事店)までお申し出ください。

保証期間が過ぎているときは

- 修理をすれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

形　　名	
設置完了日	年　　月　　日
販売店 (工事店)名	

補修用性能部品の保有期間

- 当社はLED照明の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形　名	DL-D1509N	DL-D1009N
埋込穴寸法	φ125(−0／+2)mm	
定格電圧	AC100V／200V	
周波数	50Hz／60Hz	
消費電力	15.2W	10.3W
光源寿命	40,000時間　(全光束が初期光束の90%に低下するまでの時間)	
	※LED光源の設計寿命です。照明器具の寿命とは異なります。	

●**付属品** ………… 保護チューブ(4本)

お問い合わせ先

メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】
シャープ　お問い合わせ　検索
http://www.sharp.co.jp/support/

使用方法のご相談など
【お客様相談センター】
固定電話、PHSからは、フリーダイヤル　**0120-508-562**
携帯電話からは、ナビダイヤル　**0570-550-189**

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用できない場合は　050-3852-5405　FAXの場合　06-6792-5993
■ご相談受付時間(年末年始を除く)　月曜日〜土曜日／午前9時〜午後6時　日曜〜祝日／午前9時〜午後5時

シャープ株式会社
本社　〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
健康・環境システム事業本部　〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

TINSJA339SDRZ 18K-①

SHARP®

ダウンライトLED照明150/100形

工事説明書および取扱説明書

断熱材施工不可
調光器非対応
軒下用

形名
(昼白色)
DL-D1509N 150形
DL-D1009N 100形

保管用

安全上のご注意　必ずお守りください

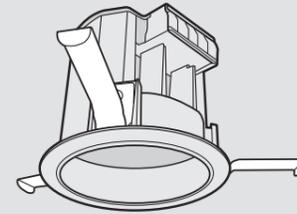
人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
⚠注意	「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

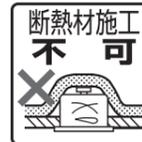
 してはいけないこと。

 しなければならないこと。

この器具の施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。

工事店様へ　施工上のご注意

お願い　●工事が終了しましたら、**形名、設置完了日、販売店(工事店)名**を4ページに記入して、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

⚠警告

- **器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にしない。**(器具落下、感電、火災の原因)
- **器具の送り容量は3.8Aです。容量を超える台数の器具を接続しない。照明器具以外の負荷は接続しない。**(発熱、火災の原因)
- **器具に他の荷重をかけない。燃えやすい物で覆わない。**(落下、感電、焼損、火災の原因)
- **住宅の断熱材施工天井ではご使用できません。**
住宅以外の断熱材施工天井内に使用する場合には「**断熱材・防音材の施工方法について**」に示す施工が必要です。3ページ (火災の原因)

- **電源線の接続は、本説明書の「器具の取付方法」にしたがっておこなう。**(接続が不完全な場合、発熱、火災の原因)
- **複数の器具を取り付ける場合は適当な間隔をあける。**(発熱、火災の原因)
- **器具と被照射面は50cm以上離す。ドアの開閉範囲、家具などの可燃物に近づけないように施工すること。**(発熱、変色の原因)
- **表示された定格電圧±10%内で使用する。**(短寿命、火災の原因)

⚠注意

- **この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には取り付けない。重量に耐える場所に設置する。**(指定以外の取り付けをおこなうと器具落下の原因)
- **この器具は防湿形ではありません。湯気、湿気の多い場所や結露する場所では使わない。**(絶縁不良、感電の原因)
- **直射日光の当たる場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所、雨の吹き込みを受ける場所では使わない。**(感電、落下、サビの原因)
- **器具を密閉した空間に設置しない。**(発熱、短寿命の原因)

- **周囲温度は5〜35℃の範囲で使用する。**(発熱、短寿命の原因)
- **取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分乾燥してから取り付ける。**(サビ、変色の原因)
- **設置の際は必ず電源を切り、手袋などの保護具を使用する。濡れた手で器具を取り扱わない。**(感電、ケガの原因)
- **この器具は天井外面のみ防水構造の軒下用ダウンライトです。直接雨のかからない屋根部分の軒下用としてご使用ください。**(火災、感電、落下、サビの原因)
- **取付面に凹凸がある場合は、パッキンとのすきまを防水シール材などで埋めてください。**(火災、感電、落下、サビの原因)

お客様へ　使用上のご注意

⚠警告

- **器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にしない。**(器具落下、感電、火災の原因)
- **器具を可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけない。**(発熱、火災の原因)
- **器具の下に温度の高くなるもの(ストーブやガスコンロ)や湿気を発生するものを置かない。**(感電、火災の原因)

- **煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。**(感電、火災の原因)

⚠注意

- **点灯中や消灯直後の器具にはさわらない。**(やけどの原因)
- **LEDを直視しない。**
- **器具をアルカリ洗剤や薬品などで拭いたり殺虫剤をかけたりしない。**(故障、落下、感電の原因)

- **お手入れの際は必ず電源を切り、乾いた柔らかい布で拭き取るか、柔らかい布を中性洗剤の1〜2%の水溶液を用いて浸し、よく絞ってから汚れた部分を拭き取る。**(部品の変色、劣化、感電の原因)
- **周囲温度は5〜35℃の範囲で使用する。**(発熱、短寿命の原因)
- **照明器具には寿命があります。設置して8〜10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。**
(使用条件は周囲温度30℃で1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。: JIS C8105-1 解説による)
- **1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および3年に1回は工事店などの専門家による点検を実施してください。**
(「安全チェックシート」は弊社ホームページからダウンロードできます)
※点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電に至るおそれがあります。

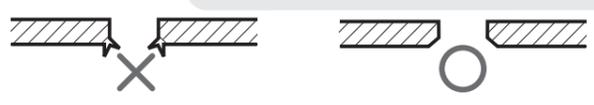
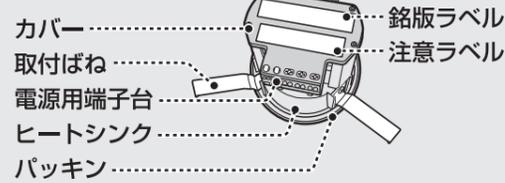
お知らせ

- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。また、照射距離が近い場合や照射面などによって光ムラが気になる場合があります。
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合などは、寿命が短くなります。
- 点灯時や消灯直後に若干のきしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。

器具の取付方法

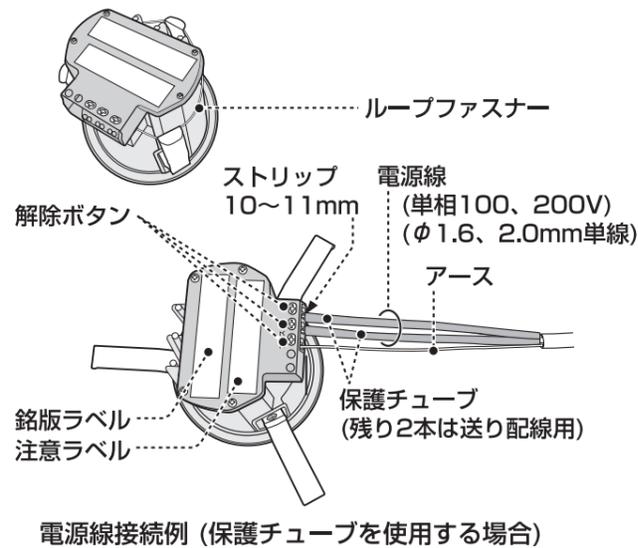
器具の取り付けは確実にしてください。器具落下の原因となります。
●安全のため、取り付け高さに応じた適切な作業台や脚立を用いておこなう。

1.埋込穴をあける

1 専用の工具で天井に埋込穴φ125(−0/+2)mmをあける。取付前に器具重量や操作に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。器具上に10cm以上のスペースが必要です。天井裏の構造に注意。3ページ
※取付可能天井厚は、5〜25mmです。
※埋込穴にできたバリは十分に取り除いてください。

各部のなまえ

2.電源線の接続

1 取付ばね(3カ所)をヒートシンクの方へ押さえて、ループファスナーをはずす。(取付ばねの反動に注意)

2 ラベルの表示にしたがい、電源線の被覆を所定の長さ(10〜11mm)にストリップする。(電源線は適合電線を使用する)

3 電源線を端子台の挿入面に、直角に奥まで確実に差し込んで接続する。(一度引っ張り、接続の確認をする)
差し込みにくい場合は、解除ボタンをマイナスドライバーで押しながら差し込む。(適用ドライバー：刃先幅6mm以下、先端厚0.8mm以下)
※端子台へ差し込む際、芯線部を曲げたり、ねじった状態で差し込まない。(感電、火災の原因)
※器具本体やエッジ部分に電源線の接触するおそれがある場合は、同梱の保護チューブを電源線接続例のように使用してください。(感電、火災の原因)

電源線接続例（保護チューブを使用する場合）

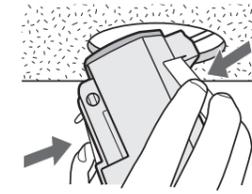
4 電気設備技術基準にしたがい、アース線を用いてD種(第三種)設置工事を施す。(不完全な場合には感電の原因)

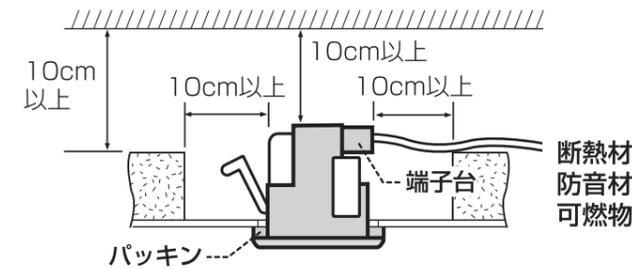
5 必要に応じて残りの保護チューブを使用し、送り配線をラベル表示にしたがって接続する。(送り配線は照明器具専用)
※送り容量は、端子台表示によらず3.8A以下で使用する。(容量オーバーした場合、火災、感電の原因)
【当社製ダウンライトLED照明の場合、DL-D1509N / D1009N は19台が目安】
※器具本体に電源線を接触させない。(感電、火災の原因)

6 電源線の配線は、右図のように正しく挿入する。(誤った配線をすると、発熱、発火の原因)

7 電源線をはずす場合は、必ず電源を切ってから解除ボタンをマイナスドライバーなどで強く押しながら引き抜く。(適用ドライバー：刃先幅6mm以下、先端厚0.8mm以下)

3.天井に取り付ける

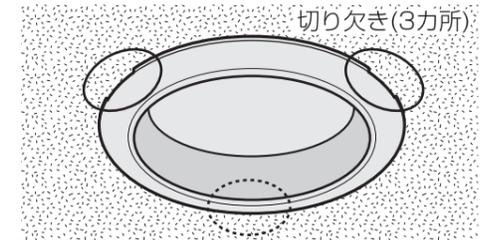
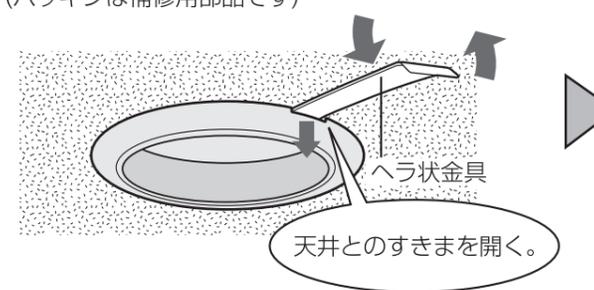
1 取付ばね(3カ所)をヒートシンクの方へ押さえたまま、埋込穴に端子台側から押し込み、パッキンがつぶれるまでゆっくりと押し上げて確実に取り付ける。
※本体の挿入が固い場合や天井とのすき間ができるなどの場合は、少し回転させながら押し上げるか、または取付ばねをゆっくりとスライドさせながら再度挿入する。
※本体取付後、天井と器具との間に不自然なすきまができていないことを確認してください。
※取付面に凹凸がある場合は、パッキンとの間にすきまが生じる場合は防水シールなどで埋めてください。

住宅以外の断熱施工天井の施工方法

住宅の断熱材施工天井では使用できません。

住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法は、左図の通りです。

※電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線します。
断熱材・防音材・可燃物は、ヒートシンク・端子台の周囲10cm以上離す。
断熱材・防音材の上部は10cm以上必要。

器具の取りはずし方法

天井から取りはずす

1 必ず電源を切ってから、3方向に設けられた切り欠きにヘラ状の工具を差し込み、フランジ部分と天井との間に指をかけてゆっくり器具を天井と平行に引き下げ、取付ばねをヒートシンクの方へ押さえながら取りはずす。(取付ばねの反動に注意)
※無理に引き下げようとすると、天井材破損のおそれがあります。
※再度天井に取り付ける際は、パッキンが破損していないか確認してから取り付けてください。
パッキンが破損している場合は、古いパッキンを取り除き、新しいパッキンを貼り直して設置してください。
(パッキンは補修用部品です)

2 解除ボタンをマイナスドライバーなどで強く押しながら、電源線を引き抜く。(適用ドライバー：刃先幅6mm以下、先端厚0.8mm以下)